



# くらし・いのち切り捨て許さない こんにちは 田中ふじこです

日本共産党 京都府委員会 <https://www.jcp-kyoto.jp>

**いよいよ府議会が始まりました  
是非ご視聴、傍聴を！**

**公約実現へ全力で  
頑張ります**

四月九日投票の統一地方選挙では、五期二〇年府会議員として頑張つてこられた原田完さんの後を継ぐことができ、京都府会議員になりました。皆さんの大きなご支援に厚く感謝いたします。

医療従事者として三八年間働いた中で培った経験とPTA活動、休日卓球クラブでの指導、新婦人での活動経験を活かし、府議会での仕事に生かしていきたいと思えます。

五月二六日までの臨時議会を経て、議長、副議長、常任委員会、特別委員会の担当も

京北の知人から写真が届きました。  
コロナ禍でできなかった新婦人と農民連の田植え交流会が久々開催されました。産直運動の一環で、子どもが小学生の時に参加して楽しかった思い出があります。



私も幼少期に家族揃って、この京北で田植え、稲刈り、楽しかったし、賑やかだった

決まります。私の担当はまだ未定ですので次回報告します。

六月議会が六月一六日から始まり、日本共産党府議団として代表質問一名、一般質問二名が行います。ぜひ府議会傍聴へお越しください。

気候変動により豪雨災害の危険性、また地震が多発する中で防災にも関わりたいと、私は今年三月から朱二消防団に入団しました。夜間パトロールや中京区消防団総合査閲に参加し、朱二学区の町内消防

実践にも参加していきます。身近な議員として地域の要求や困りごとのご相談に乗りま

- ① 防衛財源確保法案（五月二二日）
  - ② 軍需産業支援法案（五月九日）
  - ③ 原発推進五法案（四月二七日）
  - ④ 健康保険証廃止
  - ⑤ 入管法改悪案（四月一八日）
  - ⑥ 健康保険法改正（五月二日 参院厚生労働委員会通過）
- 国会では重大法案が審議されていますが、十分な審議なしに、自民・公明・維新・国民民主が数の力で衆院通過させています。
- その法案とは

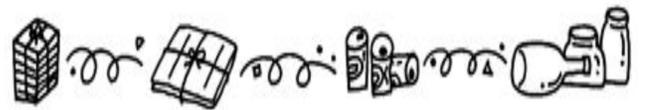
健康保険法の改悪は七五歳以上の高齢者の保険料増額や国民健康保険料の値上げ、マイン保険証に移行で国民の個人情報等を全て把握するという危険な方向です。

老朽原発の再稼働や六〇年超運転可能。

日本共産党は悪法に反対、安全性を追求、物価高対策、子育て政策を前に進めます。



三条会商店街西友前で宣伝



**異常国会、悪法が次々強行、悪法阻止へ最後まで頑張ります**

**おすすめ記事**  
日刊紙（5月22日付）  
朝の風  
「私は加害の女」  
私は戦争に加担した加害の女です、と告白した作家がいた。随筆家の岡部伊都子（いつこ）だ。

頃から病と共に過ごした彼女は難しい言葉を避けて自分との対話を重ねて文章をつづる。命を育む一滴の水、ひとつかみの土にあたかも思いを寄せているかのよう

この戦争は間違っている、死にたくない、と岡部伊都子の婚約者は出征直前に告げる。私だったら喜んで死ぬけど、と彼女は応えて見送る。婚約者は沖縄戦で戦死した。

何冊もの随筆集、講演、対談記録などには、炭鉱労働者、ハンセン病、在日朝鮮人の問題などで決して差別を許さないという岡部伊都子の揺るぎない主張がある。その一語ずつに現実を見誤るまいとする自戒がにじみ、世界の動きに目を凝らし続けて表現しようとする刻苦がある。

戦後、岡部伊都子は足しげく沖縄を訪れ、戦争の現実と沖縄の苦難の歴史を我が身に刻みつける。戦争は美しいものを求めない。死ぬことだけ、死を求めるといふ言葉には彼女の思いが凝縮されている。

この春、東京で岡部伊都子の生誕百年を祝う集いが催された。悪政に抗（あらが）い続けた彼女の遺志を引き継ごう、と参加者たちは確かめ合ったという。（莉）

私には学歴はなく病歴がある、と彼女は言う。幼い

## 〈定例宣伝〉

- 第一、三木曜日 七時四五分〜四条大宮
- 第二、四木曜日 七時三〇分〜西大路御池
- 第二金曜日 七時三〇分〜JR二条駅西口
- 八時三〇分〜京都新聞社前（烏丸夷川上る）
- 土曜夕方四時から三条商店西友前宣伝も可能な限り行います。